

耳かけ型 RE
リサウンド・リンクス クアトロ

取扱説明書

製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
販売店様専用電話番号 ☎ 0120-921-310
一般のお客様電話番号 ☎ 0120-921-102
FAX番号 ☎ 0120-636-392
受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
(土日祝日、年末年始は休み)
〒220-0012
神奈川県横浜市区西みなとみらい3-6-3MMパークビル8F
認証番号 230AABZX00080000
KTG0808 RE 02 1810A-18103K

ReSound GN

はじめに

この度はリサウンド補聴器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書では当補聴器の操作手順、機能、故障が疑われる場合の原因と対策などについて説明しています。
お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容を良く理解してから本文をお読みください。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し説明しています。

	禁止	この表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
--	-----------	-------------------------

【禁忌・禁止】

- 次の場合、補聴器を使用しないでください。
 - 耳を治療中の場合
 - 耳の中に痛みがある場合
 - 先天的または外傷による明らかな耳の変形がある場合
 - 過去90日以内に耳漏を生じた経験がある場合
 - 過去90日以内に急激または急速な難聴の進行を生じた経験のある場合
 - 急性または慢性的めまいがある場合
 - 耳あか、または異物の集積が明らかな場合
- 次の場合、補聴器を使用する前、あるいは使用を中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。
 - 耳漏が生じたとき
 - 耳の治療が必要になったとき
 - 耳の聞こえが急に悪くなったと思われるとき

目次

- はじめに
安全上のご注意
1. 製品概要
 - 1-1. 各部の名称と役割
 - 1-2. 付属品一覧
 2. 基本的な使い方
 - 2-1. 充電器の使用方法
 - 2-2. 電源の入れ方／切り方
 - 2-3. 電池寿命お知らせ機能
 - 2-4. 音量調節
 - 2-5. プログラム変更
 - 2-6. 電話での使用
 - 2-7. スマートフォンアプリとの使用
 - 2-8. スムーズホンの使用
 - 2-9. ワイヤレスアクセサリ
 - 2-10. リサウンドアシスト遠隔サポート
 3. 使用上の注意
 4. リチウムイオン電池の使用
 5. 故障かな?と思ったら
 6. 性能表
 7. 音響諸特性
 8. アフターサービス

この取扱説明書では、各器種を以下のよう
に呼びます。

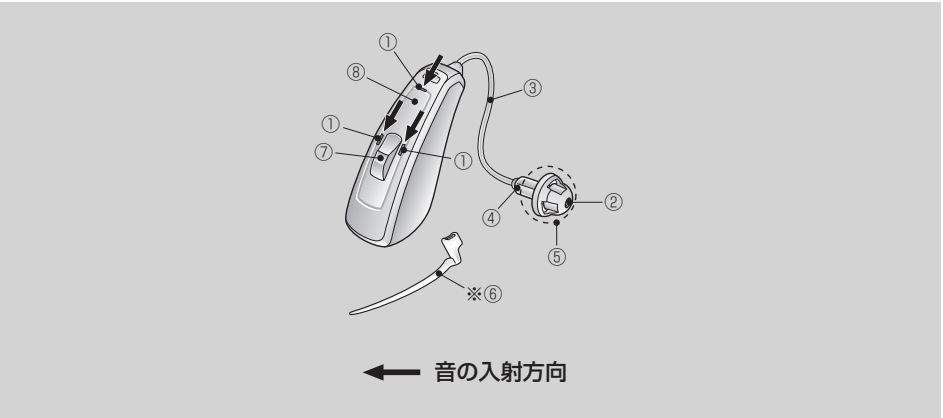
リサウンド・ リンクス クアトロ 9	リサウンド・ リンクス クアトロ 7	リサウンド・ リンクス クアトロ 5
RE961-DRWC	RE761-DRWC	RE561-DRWC

重 傷	失明・ケガ・火傷・骨折・中毒など、後遺症が残ったり治療のための入院や長期の通院を必要とするものを示します。
軽 傷	重傷に該当しないケガ・火傷などを示します。
物的損傷	家屋・家財ならびに人身以外の家畜やペットに関わる拡大損害を示します。
使用 者	本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・友人など第三者・購入者から製品を譲渡された者などを含みます。

- 耳の皮膚が赤くなったり、かゆみ、湿疹が生じたとき
 - 使用すると頭痛や疲れが生じたとき
 - 補聴器の外観、音質、音量などに異常を感じたとき
3. 大きな音で聞き続けるとさらに聞こえを悪くすることがあります。
- ※ 補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると聞こえを悪くすることがあります。
- 【併用禁忌】
- 病院などで治療や検査を受けるときの注意
- 治療や検査が補聴器に悪影響を与える場合があります。係りの人に補聴器をはずすかどうかお尋ねください。
 - MRIの検査のときは補聴器を検査室に持ち込まないでください。事故や故障の原因になります。

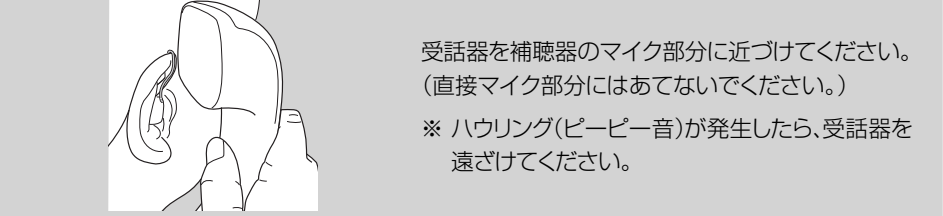
1 製品概要

1-1. 各部の名称と役割



2-6. 電話での使用

本補聴器は、装着したままでも電話を使用することができます。



※ 本補聴器は、携帯電話からの電磁妨害に対する最も厳格な基準を守っています。しかし、すべての携帯電話と適合性があるわけではありません。もし、お持ちの携帯電話での聞き取りが悪かった場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

2-7. スマートフォンアプリとの使用

リサウンドのスマートフォンアプリとリサウンドのワイヤレス補聴器はスマートフォン経由で信号を送受信します。リサウンドのスマートフォンアプリは、リサウンドの補聴器と使用するように設計されています。

- 通知をオフにしないでください。
- アプリが正しく作動するように、アップデートを行ってください。

リサウンド以外の補聴器に接続してもその動作を保証するものではありません。
※ Bluetooth対応のスマートフォンをお持ちの場合は、携帯ユナイトIIを使用して通話することができます。

2-8. スムーズホンの使用 (オプション)

スムーズホン用のマグネットを取り付けた受話器を耳にあえると、お知らせ音が鳴り、自動的に補聴器が電話モードになります。受話器を耳から離すと、自動的に元のプログラムに戻ります。必要に応じて、受話器の最適な位置をお探しください。

両耳連動機能使用時
受話器を当てていない耳の音量が下がります。

■ マグネットの取り付け方



⚠ 警告

- (1) スムーズホン用のマグネットは医療機器や電子装置へ影響を与える可能性があります。詳細はお使いの医療機器、電子装置の取扱説明書をご参照ください。記載がない場合は、30cm以上離してお使いいただく事を推奨します。
- (2) スムーズホンプログラムに切り替わらない場合は、マグネットが受話口に対して最適な位置にない可能性があります。その場合は、マグネットを受話器の他の場所に動かしてください。
- (3) 必ずリサウンドのスムーズホン用のマグネットをご使用ください。

2-9. ワイヤレスアクセサリ

リサウンドのワイヤレスアクセサリは、高音質のステレオ音声で補聴器へのダイレクト送信が可能です。
下記のワイヤレスアクセサリがあります。
TVユナイトII: テレビやその他のオーディオ機器からの音声を、あなたに合った音量で補聴器にダイレクト送信します。
リモコンユナイトII: 補聴器の音量調整や消音、プログラム変更などができ、すべての設定を一目で見ることができます。
携帯ユナイトII: 通話や音声を両耳の補聴器にダイレクト送信するとともに、シンプルなリモコンとしても機能します。
マイクロマイク: 話し相手の胸元に身に付ければ、騒がしい環境で離れても相手の声が聞き取りやすくなる補聴器用マイクです。
マルチマイク: マイクロマイクの機能に加えて、テーブルマイクとしても機能します。FMシステム、テレコイル、ライン入力にも対応しています。

詳しく知りたい場合はお買い求めの販売店にお尋ねください。
※ リサウンドのワイヤレスアクセサリはリサウンドのワイヤレス補聴器とのみご使用ください。
※ ペアリング等のより詳しい使い方はワイヤレスアクセサリの取扱説明書をご覧ください。

2-10. リサウンド・アシスト遠隔サポート

リサウンド・アシスト遠隔サポートを使用することにより、再調整が必要な時であってもお買い求めの販売店を都度訪問せず、専門家による再調整を遠隔操作で受けることができます。インターネットに接続可能なスマートフォンをお持ちであれば、このサービスを受けられますが、事前にお買い求めの販売店にて同意手続きが必要です。

1. 補聴器の再調整が必要なときは遠隔サポートのリクエストを行ってください。お買い求めの販売店が遠隔で調整をし、変更したプログラムのデータをお届けします。このプログラムは、あなたの都合に合わせてインストールすることができます。
2. 補聴器のアップデート機能を使うことにより、補聴器の性能を最良に保つことができます。補聴器ソフトウェアのアップデートがある場合はあなたの都合に合わせてインストール可能です。

⚠ 注意

- (1) インストールおよびアップデート中は補聴器の機能はオフになります。

- (2) 補聴器がリサウンド・スマート3Dアプリに接続されていることを確認し、iPhoneまたはAndroidスマートフォンの近くに置いてから、インストールおよびアップデートを始めてください。
- (3) このサービスは、スマートフォンがインターネットに接続されている場合にのみ機能します。
- (4) リサウンド・スマート3Dアプリとリサウンド・アシスト遠隔サポートに関する詳細情報はお買い求めの販売店にお問い合わせください。
※ 一部店舗では遠隔サポートは使用できない場合があります。対応については販売店にご確認ください。

3 使用上の注意

補聴器はきこえを助ける医療機器です。ここに示した警告や注意事項は補聴器を正しく使っていただき、装着者ご本人や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。以下の項目をお読みになり、取扱いにご注意ください。

⚠ 警告

- **お子様が触れないようご注意ください。**
飲み込むと窒息の危険を伴う小さなパーツを含んでいるので、幼児の手に触れさせないようお願いします。
- **飛行機に搭乗する際には、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。**
- **スムーズホン用のマグネットは乳幼児の手の届かないところに保管してください。**
マグネットを誤って飲み込んだ場合は、ただちに医師へご相談ください。また、マグネットを錠剤と間違わないように注意し、薬を飲むときは必ず確認するようにしてください。
- **電波を出すことを禁じられているエリアでは、フライトモードを使ってワイヤレス機能をオフにしてください。**
- **リサウンドの補聴器を補聴器用ワイヤレスアクセサリと接続する際には、必ずリサウンドの補聴器用の機器(有料オプション品)をご使用ください。**
- **フィッティングを行う専門家の方への警告**
この補聴器は132dB SPL以上の出力がある場合があります。フィッティングの際には充分注意してください。

⚠ 注意

- **衝撃・熱を避けてください。**
補聴器に強い衝撃をあたえたり、落としたりしないでください。また、直射日光の強いところや炎天下の車内、火のそば、ストーブの上面など、高温となる場所での使用・放置はしないでください。
- **補聴器はいつも清潔にしておいてください。**
就寝時には必ず補聴器を外してお手入れをしてください。
- **適切な音量でご使用ください。**
必要以上に大きな音を長時間聴取すると、聴力低下を招く場合があります。
- **補聴器はお使いになる方のきこえ具合に合うように調整する必要があります。**
この補聴器は、販売店でお使いになる方のきこえ具合に合わせて調整してもらってから装着してください。
- **補聴器を装着しても良く聞き取れない音もあります。**
小さすぎる音、遠くの音や周囲の雑音が大い環境下での音声は十分に聞き取れないこともあります。このような場合は音源に近づくと、またはお買い求めの販売店にご相談ください。
- **ハウリング(ピーピー音)にご注意ください。**
耳せんがきちんと収まっていない場合や、抜けて隙間ができた場合などには特にハウリングが起こりやすく、装着者に不快感を与えるばかりでなく、周囲の人にも迷惑をかけることになります。ご自分でハウリング音を確認できない場合は、ご家族など周囲の人にも聞いてもらい、補聴器を正しく入れ直してください。

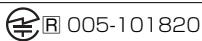
⚠ 禁止

- **補聴器を水に濡らさないでください。**
補聴器を装着したまま泳いだり、お風呂に入ったり、洗顔などしないでください。
- **補聴器を分解したり、ご自分で修理・改造などを絶対にしないでください。**
- **補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを絶対に使わないでください。**
- **補聴器を他人にお貸しにならないでください。**
補聴器は使用者本人以外絶対に使用にならないでください。他の人がこの補聴器を装着しても音量や音質が合わず聞こえにくいばかりでなく、耳を痛める場合があります。
- **病院内の検査機器にご注意ください。**
MRIやCTスキャナーなどの検査は補聴器に損傷をあたえる可能性がありますので、同種の検査中は補聴器の装着をおやめください。
- **充電器にクレジットカードや定期券などの磁気製品を近づけないでください。**
充電器には磁石を使った部品が内蔵されているため、磁気製品の記録に影響をおよぼすことがあります。

この補聴器の無線機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。	
1. この補聴器の無線機能を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。	
2. 万一、この補聴器の無線機能と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの補聴器の無線機能の使用場所を変えるか、または使用を停止(電波の発射を停止)してください。	
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときには、弊社のカスタマーサービス(0120-921-310)までお問い合わせください。	
2.4 FH 1 2.400 2.427 2.470 75 2.483.5 MHz	この補聴器の無線機能は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。

■ ㊦ 技適マークについて

本補聴器は電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として工事設計認証を受けております。したがって、本補聴器を使用するときに無線局の免許は必要ありません。



4 リチウムイオン電池の使用

■ リチウムイオン電池についてのQ&A

リチウムイオン電池についての質問	回答
新しい電池はどのように準備したら良いですか?	充電電池は内蔵式です。予めセットされているものをお使いください。
不適切な使用で電池を破損することはありますか?	物理的に破壊したり、高温にさらさない限り破損することはありません。
必ずフル充電しなければなりませんか?	フル充電しなくてもお使いいただけますが、フル充電することで補聴器の使用可能時間が長くなります。
充電を中断することはできますか?	充電を中断しても、電池に問題はありません。
充電前に電池を使い切る必要がありますか?	この製品は毎日(一晩中)充電してお使いいただくことを想定しています。充電前に電池を使い切る必要はありません。
継ぎ足し充電でメモリー効果が起こり、起電力が低下する可能性がありますか?	継ぎ足し充電をしてもリチウムイオン電池に影響はありません。
フル充電後、補聴器を充電器から外す必要がありますか?	充電器に補聴器を一晩中セットしていても問題はありません。長期間補聴器を使用しない時は電源を切り、充電器から外して保管してください。
充電により充電器本体の温度が上がりますか?	充電後、多少温度が上がる可能性があります。
低温下では、どのように充電したら良いですか?	補聴器が0℃以下の場合には充電されず、0～10℃になった時にゆっくり充電を開始します。通常の充電は0～40℃で行われます。
高温下で充電できますか?	動作環境は0～40℃です。
航空機内への持ち込みはできますか?	各航空会社にお問い合わせください。

5 故障かな?と思ったら

症 状	原 因	対 策
音がきこえない／音の大きさが不十分	電源が入っていない。	プログラム選択ボタンを5秒間長押しして電源を入れてください。
	充電されていない。	充電する。
	音の出口が詰まっている。	音の出口を掃除して詰まりをとる。
	耳せんとチューブが正しく装着されていない。	注意して装着し直す。
	レシーバやレシーバチューブが破損している。	販売店に相談する。
ハウリング(ピーピー音)がする	耳あかガードが詰まっている。	販売店に相談する。
	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
	設定音量が小さい。	可能であれば音量を上げる、または販売店に相談する。
	耳せんとチューブが正しく耳に入っていない。	注意して入れ直す。
	補聴器の設定が合っていない。	販売店に相談する。
音が不明瞭、音が歪む	耳せんが大きさが外耳道に対して合っていない。	販売店に相談する。
	装着者の耳に過度の耳あかが詰まっている。	医師に相談する。
	充電されていない。	充電する。
ワイヤレス機能が使えない	プログラムの設定が合っていない。	販売店に相談する。
	フライトモードに入っている。	フライトモードを解除する。
補聴器が充電できない	充電されていない。	充電する。
	補聴器が充電器に正しくセットされていない。	補聴器を充電器にセットし直す。
	充電器が充電されていない。	充電器を充電ケーブルでコンセントに接続し、充電する。

※ 対策をしても解決しない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

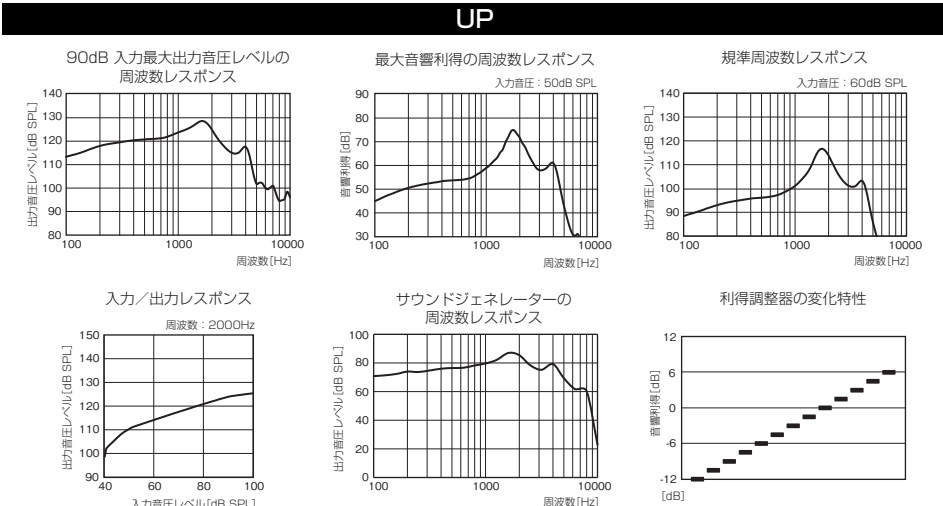
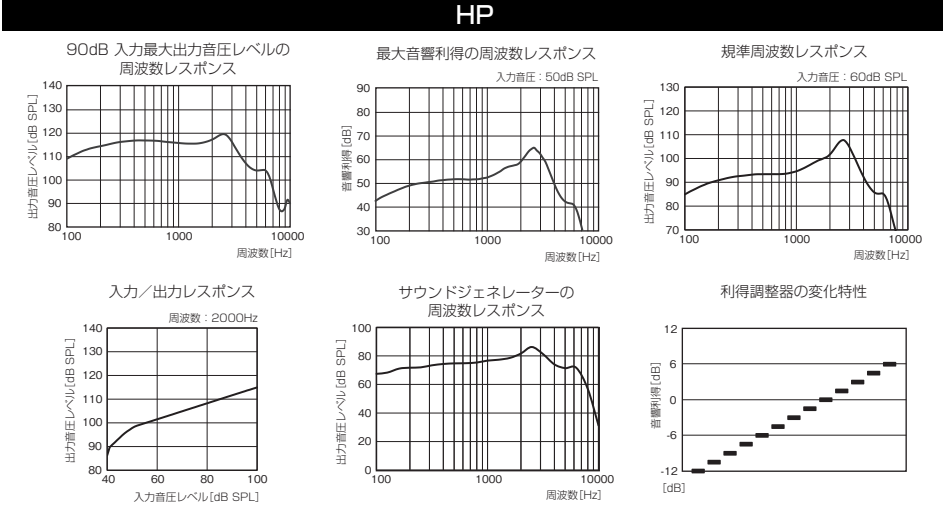
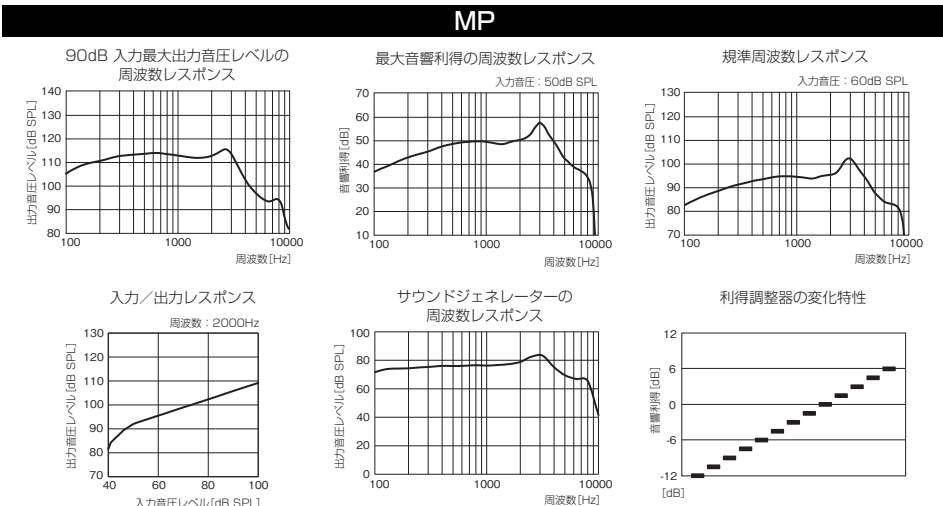
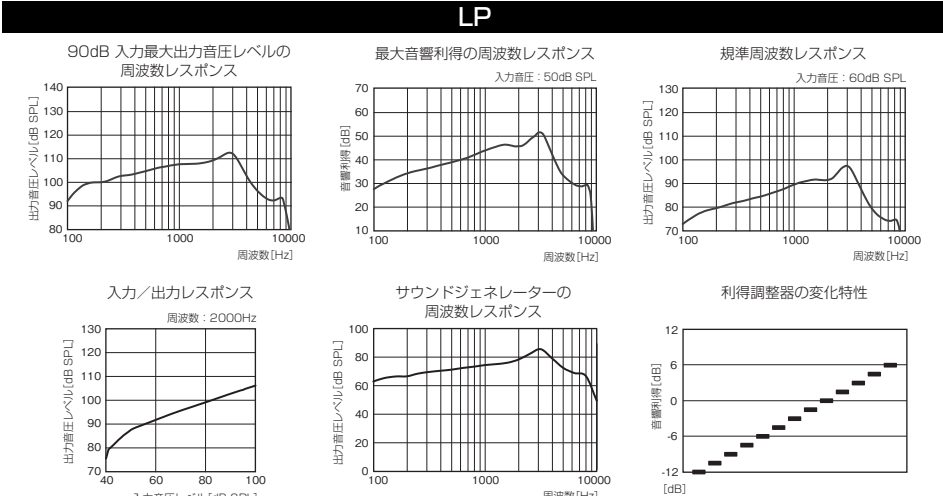
6 性能表 2cmカプラ 測定規格：JIS C 5512：2015

性能表		表示単位	LP	MP	HP	UP
90dB入力最大出力音圧レベル	HFA-OSPL90	±4dB SPL	109	113	117	124
		+3dB SPL以下	113	116	120	128
最大音響利得	HFA-FOG	±5dB	46	50	57	65
	ピーク	+3dB以下	52	58	65	75
等価入力雑音レベル		+3dB SPL以下	21	24	22	21
全周調波ひずみ	500Hz	+3%以下	0.5	0.3	0.3	1.0
	800Hz	+3%以下	0.8	0.4	0.7	1.6
	1600Hz	+3%以下	0.5	0.7	0.5	0.1
電池寿命*	充電電池(3.7V、25mAh)	時間	30	30	30	30
規準周波数レベル	帯域幅	Hz	100 - 9060	100 - 9000	100 - 6750	130 - 4920
	規準利得(RTG)	dB	32	36	40	47
定常状態入力特性(2000Hz)	50dB入力	±5dB SPL	87	92	98	110
	90dB入力	(70dBで正規化)	103	106	112	124
サウンドジェネレーター機能最大出力音圧レベル	500Hz	±5dB SPL	71	76	75	77
	1000Hz	±5dB SPL	74	77	77	80
	2000Hz	±5dB SPL	78	79	82	85
	4000Hz	±5dB SPL	79	75	74	79
	ピーク値	±5dB SPL	85	84	86	87
広帯域最大出力音圧レベル		±5dB SPL	89	90	90	92
使用目的、又は効果		身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とすること。ただし、気導式のものに限る。また、耳鳴りによる不快感の軽減に用いること。				
使用時の環境条件		温度0～40℃、湿度40℃/93%以下、気圧500～1100hpa				
電撃保護		内部電源機器 B形装着				
輸送・保管条件		温度:-20～60℃、湿度:90%RH以下(結露なきこと)、気圧:500～1100hpa				

※ ワイヤレス機能使用時は電池寿命が短くなります。
※ 約3時間充電の場合です。

※ 数値は参考値です。

7 音響諸特性 2cmカプラ 測定規格：JIS C 5512：2015



8 アフターサービス

■ **保証書(別添付)**
お買い上げ日、販売店名などの記入を必ずお確かめになり、大切に保管してください。保証適用時には、保証書が必要となります。
■ **修理について**
・ **保証期間中**
保証書を添えてお買い求めの販売店へお持ちください。保証書の規定に従って、修理いたします。保証書の提示がない場合は有料となります。
・ **保証期間後**
お買い求めの販売店にご相談ください。修理に必要と思われる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

※ **仕様について**
改良のため仕様、付属品は予告なく変更される場合があります。
※ **商標登録について**
Apple, Appleロゴ, iPhone, iPad, iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
「Made for iPhone | iPad | iPod」
Appleが定める性能基準を満たしているデバイスによって認定された電子アクセサリであることを示します。Appleは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
※ ©2018 GNにアプリングジャパン(株) 無断複写転載禁止。Apple, Appleロゴ, iPhone, iPad, iPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。AndroidはGoogle Inc.の登録商標です。Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

リサウンド・リンクス クアトロ 61(充電対応)タイプ 簡単ガイド

取扱説明書

製造販売元
GNヒアリングジャパン株式会社
販売店様専用電話番号 0120-921-310
一般のお客様電話番号 0120-921-102
FAX番号 0120-636-392
受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
(土日祝日、年末年始は休み)
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-3MMパークビル8F

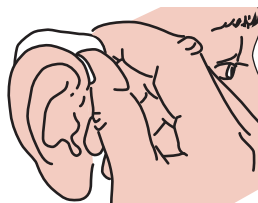
ReSound GN

KTG0852 RE 02 1809A-18093K

補聴器の着け方・外し方

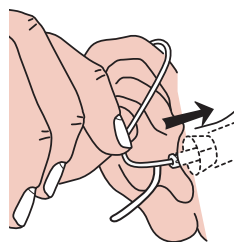
耳せんの場合

①



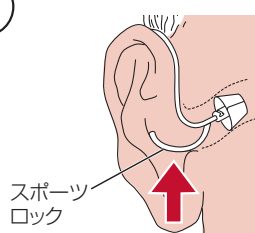
電源を入れ、補聴器を耳の上にかけます。

②



チューブの曲がった部分を持ち、耳せんを耳の中に、しっかり入れてください。

③

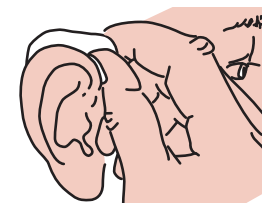


スポーツロックを耳たぶ上側のくぼんだところに這わせてください。

外し方 親指と人差し指でチューブをつまみ、真横に引き出してください。

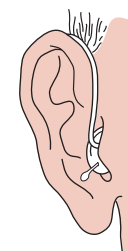
イヤモールドの場合

①



電源を入れ、補聴器を耳の上にかけます。

②



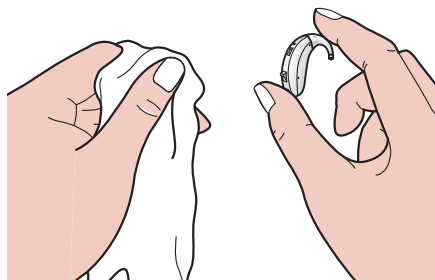
テグスをつまみ、イヤモールドを耳あなの中にしっかり入れてください。

外し方 テグスをつまみ、真横に引き出してください。
※ 強い力で引っ張ると断線する恐れがあるため、絶対にチューブをつままないようにしてください。

日ごろのお手入れ

① 毎日のお手入れ

ご使用後は、付属の耳あか掃除ブラシで耳あかを取り除き、クリーニングクロス又はティッシュペーパーなどで油分や湿気を拭き取ってください。耳せん・イヤモールドの掃除は、耳あかが補聴器本体に入りこまないように音の出口を下にして行ってください。

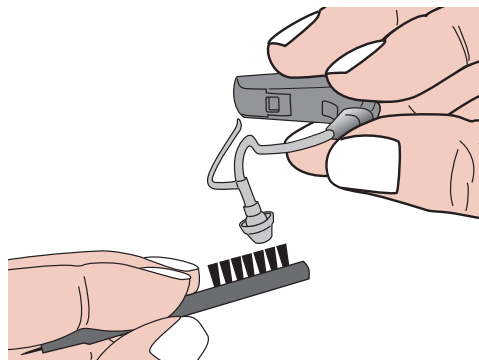


② 耳せんの交換

耳せんは3ヶ月に1度程度は交換が必要です。耳せんはお買い上げの販売店で交換されることをお勧めいたします。

③ チューブと耳せんまたはイヤモールドの掃除

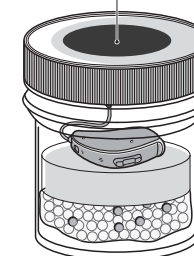
耳あか掃除ブラシややわらかい布を使って、汚れや耳あかを取り除いてください。取り除けない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



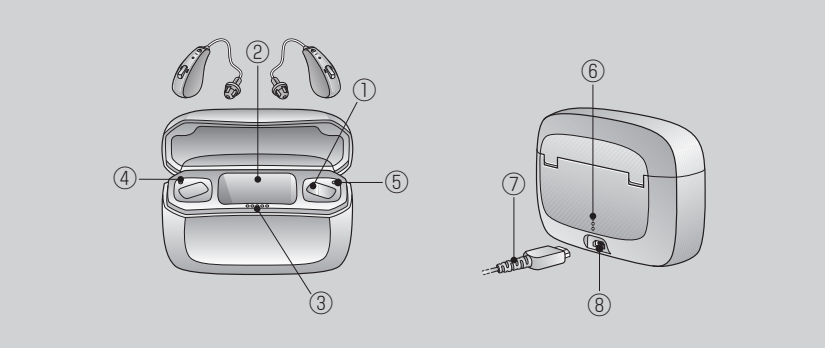
補聴器の保管について

補聴器はいつも乾燥した状態にしておいてください。補聴器は汗や湿気に弱いので、装用後は必ず、乾燥ケースに一晩入れておいてください。プログラム選択ボタンを5秒以上長押しし、補聴器の電源をオフにしてから乾燥ケースに入れてください。

電池置き場



充電器の各部の名称



- ① 補聴器ポケット

② レシーバポケット

③ 補聴器電池残量お知らせライト

④ 左マーク（青）
- ⑤ 右マーク（赤）

⑥ 充電器電池残量お知らせライト

⑦ 充電用ケーブル

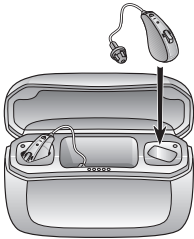
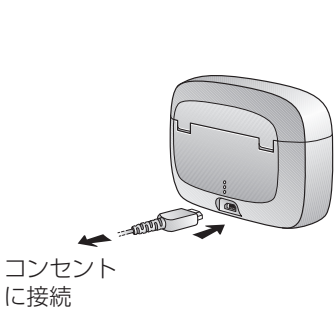
⑧ 充電用ケーブル差込口

補聴器の充電方法

- ① 充電用ケーブルで、充電器をコンセントに接続します。

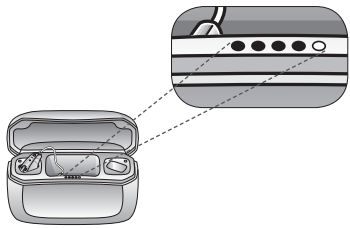
② 補聴器を補聴器ポケットに入れます。

③ 約 3 時間で充電は完了します。お知らせライトが充電状況をお知らせします。



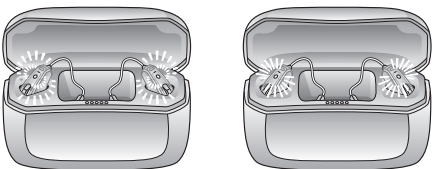
レシーバはレシーバポケットに入れてください。

補聴器電池残量お知らせライト



補聴器電池残量お知らせライト	補聴器電池残量
●	0-20%
●●	20-40%
●●●	40-60%
●●●●	60-80%
●●●●●	80-100%

補聴器のお知らせライト



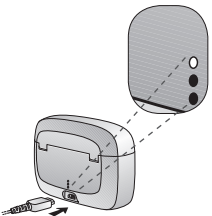
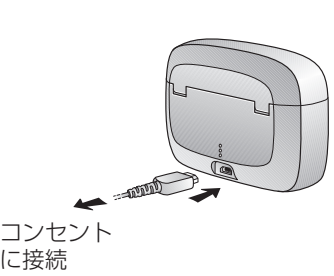
充電中点滅 充電完了後点灯

- ※ 補聴器を入れたり外したりすると、約5～10秒間点灯します。
- ※ 一晩中充電していても安全です。充電器も補聴器も過充電されることはありません。

充電器の充電方法

- ① 充電用ケーブルで、充電器をコンセントに接続します

② お知らせライトが充電状況をお知らせします。



※ コンセントに接続または取り外した時、約10秒間点灯もしくは点滅します。

充電器電池残量お知らせライト	充電器電池残量
●	赤色点滅 電池残量10%以下
●	10 - 33% 充電済み
●●	33 - 66% 充電済み
●●●	66 - 100% 充電済み

注意・禁止事項

●熱を避ける



●湿気を避ける



注意

- (1) 乾燥剤を焼いたり、電子レンジで温めたりなどして、再利用しないでください。乾燥剤の色が変わったら新しいものと交換してください。
- (2) 乱暴な扱い方は補聴器の故障の原因となります。床など固い面に落とさないでください。

禁止

- (1) 補聴器を水や他の液体に浸すことは、故障の原因となりますので、絶対に避けてください。
- (2) シンナー、ベンジン、ベンゾールまたは濡れた布で拭くことは避けてください。
- (3) 補聴器を乾燥させる目的でヘアドライヤーや電子レンジなどを使わないでください。また、直射日光に長時間さらさないでください。外部変形及び外部変色、内部損傷や焼失の原因となります。